



日本共産党市議団が市長に緊急申し入れ

景気悪化から 雇用と営業守る施策を

川尻副市長らに申し入れる日本共産党市議団(14日)

野洲市でも約200人の派遣労働者が「雇止め」 市が企業への雇用指導を行え

金融危機に端を発した景気悪化で雇用不安や営業が深刻な事態に陥っています。日本共産党野洲市議団は14日、山仲市長に対して、「雇用と営業を守る緊急申し入れ」を行いました。申し入れには川尻副市長、担当部課長が対応しました。

野洲市でも村田製作所や日立ツールなど大企業を中心に派遣労働者の「雇止め」(解雇)を行っています。日本共産党市議団の調査で明らかになっただけでも、雇止めや解雇は市内企業全体で200人にも及んでいます。

雇用創出を目的に15億円の補助金一方で「派遣切り」は許されません

景気悪化といえども大企業には巨額の内部留保があり、社会的責任が求められています。同時に野洲市では「企業誘致」を目的に市内企業23社に総額15億500万円の補助金を交付(平成20年度までに8億5000万円を交付済)しています。村田製作所は1億1195万円、日立ツールは1億1050万円です。税収とともに雇用の創出が補助の目的であるだけに、これらの企業の派遣労働者の雇止めや解雇は許されません。

市として雇用指導を行うことや独自の中小企業対策を行うべきです

市議団は、「派遣労働者の雇止めや解雇を中止するよう関係企業に指導すること」「中小小売業者への支援策を充実すること」を求めました。暮らしの面でも、生活保護や就学援助の申請については親身な相

談とすみやかな受給手続きなどを行うことを求めました。

申し入れに対して市は、問題意識はあるとして、湖南関係市とも連携して、実態調査や関係企業に雇用のお願いを検討したいと回答しました。しかし、法的に権限がなく、あくまでお願いであるとして、市の補助金企業にすら「指導」はできないとしています。雇用と営業が深刻で緊急性が求められています。日本共産党は引き続き、みなさんとともにがんばります。

日本共産党市議団の緊急申し入れ

1. 厚生労働省の通達(2008年12月9日)の立場に立って、市として市内企業の雇用実態を緊急に調査されること。派遣労働者と期間工等の「雇止め」「解雇」を中止するよう関係企業に強く求められること。
2. 市に雇用と営業に関する特別の相談窓口を設置されること。市の臨時職員としての直接雇用や公的団体に臨時就労の場を提供してもらうなどの緊急措置を講じるなど、雇用対策事業を行い自立のための援助をされること。
3. 派遣切りやリストラなどで失業し住居を失った市民には、市営住宅の活用など、住宅困窮者への対策を講じられること。
4. 中小業者救済のためのセーフティ・ネット保障・緊急融資は、税金を滞納していても納税相談中の市民は申し込めるようにすること。信用保証協会保証料について市補助制度を実施されること。
5. 小規模公共工事発注制度をつくり、市内業者に仕事が回るようにされること。住宅リフォーム補助制度を実施されること。
6. 市内企業に下請け企業への受注の中止や単価の引き下げを行わないよう要請されること。市の制度融資を中小業者が活用できるように金融機関を指導するとともに、「貸し渋り・貸しがし」をしないよう指導されること。
7. 生活保護や就学援助の申請については、親身に相談に乗るとともに、すみやかな受給手続きをされること。また、生活保護制度や国保税や保育料などの税・公共料金の減免制度・就学援助制度などの内容や活用方法を周知されること。
8. 緊急生活資金の貸し付けが迅速にできるよう社会福祉協議会との連携を強められること。
9. 国に対して、実効性のある「緊急雇用対策」の実施や1999年の法改悪以前の内容に戻す「労働者派遣法の抜本改正」の早期成立を強く求められること。

麻生内閣支持率2割を切る

世論調査で、麻生内閣の支持率が軒並み2割を割り込みました。内閣が発足時点の支持率は5割でしたが、雇用対策の無策、定額給付金の迷走、消費税増税宣言などにより、連続して減り続けています。

一方、「究極の選挙目当て」で公明党が主張している「定額給付金」は7～8割が、「雇用や福祉に回すべき」と反対しています。

今年は衆院選。秋には市議選があります。日本共産党は、自公政治から、国民の暮らしと平和を守る政治の実現へ全力でがんばります。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2009年1月18日 167

暮らしのご相談・要望
お寄せください

小菅六雄
野並享子
太田健一

(電話・FAX) 589-4971

(電話・FAX) 587-0985

(電話・FAX) 588-3169

(メール) shgdy177@ybb.ne.jp

(メール) no73kyo_ko@ybb.ne.jp

(メール) kensan.world21@docomo.ne.jp